

グレープフルーツとお母さん

岩手県 北上市立鬼柳小学校 三年

高橋 たかはし

心 こころ

お母さんが、グレープフルーツをしばっていた。

手でつかんで、ぎゅうつとしばっていた。

左の目も、ぎゅうつとしばっていた。

グレープフルーツが、どんどん小さくなっていった。

そばにいったら、あまいにおいがした。

お母さんは、にっこりわらって、のんだ。

ゆっくり、ゆっくり、のんでいた。